

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成17年2月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間はやや減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で249,022円、前年同月比1.6%の増となった。(規模30人以上では278,480円、0.5%減)

(1) 所定内給与

全規模	231,960円、	1.9%増
規模30人以上	256,081円、	0.4%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	248,045円、	1.6%増
規模30人以上	277,778円、	0.2%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
金融・保険業 15.0%増、電気・ガス・熱供給・水道業 8.2%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
教育、学習支援業 2.7%減、複合サービス事業 2.6%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	977円	7.2%増
規模30人以上	702円	41.4%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	1.9%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で146.8時間、前年同月比1.1%の減となった。(規模30人以上では148.0時間、1.2%減)

(1) 所定内労働時間

全規模	137.3時間、	1.2%減
規模30人以上	136.9時間、	1.4%減

(2) 所定外労働時間

全規模	9.5時間、	1.0%減
規模30人以上	11.1時間、	0.9%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 5.3時間、26.2%増
電気・ガス・熱供給・水道業 18.2時間、24.6%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
不動産業 3.6時間 37.9%減
建設業 10.8時間 20.6%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,574,832人、前年同月比0.1%の増となった。そのうち、パートタイム労働者は431,217人で、27.4%(男性労働者のうち12.4%、女性労働者のうち45.8%)を占めており、この比率は前年同月から0.7ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	67.3%
卸売・小売業	42.3%
医療、福祉	27.2%

* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。